

## Bluetoothトラックボール キーボード TK-BT02

取扱説明書兼保証書

### ご使用前に

#### はじめにお読みください

この度は弊社製Bluetoothトラックボールキーボード (TK-BT02、以下本製品) をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずご一読頂き、大切にお手元に保管してください。

#### 同梱品のご確認

TK-BT02本体	1台
テスト用乾電池	1セット
取扱説明書兼保証書(本書)	1部

#### 使用上のご注意

##### ⚠ 下記に記載する事は必ずお読みください

- 本製品は電力を使い動作しておりますので、発火する危険性があります。万が一煙が出たり異臭がした場合は接続しているコンピュータの電源を切り、お買い上げの販売店、又は弊社までご連絡ください。
- 雷が発生しているときは本製品やそのまわりのケーブル等には触れないでください。  
※ 故障や感電の原因となります。PCの電源を切る事をおすすめします。
- 本製品のカバーを開けたり内部を分解したりしないでください。  
※ 故障や感電の原因となる事があります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。
- ※ 感電やショートによる故障が発生する恐れがあります。
- 本製品の中に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- ※ 感電や故障、火災の原因となります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
- 本製品の上に重い物をのせたり、無理な力を加えての操作はおやめください。ケースが変形し内部部品が破損すると、発火や故障の原因となります。
- 本製品をちいさなお子様のお手に触れる場所に保管しないでください。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙の多い場所、車内や暖房器具のそばなど高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 本製品を不安定な場所に設置したり、保管しないでください。  
※ 落下により故障、破損の原因となることがあります。
- お手入れする際は、乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー等の揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品は日本国内のみでお使いください。

#### 無線についてのご注意

- 本製品は 2.4GHz の周波数帯域を使用しております。(技術適合認証済み)
- 本製品が使用する 2.4GHz では、Bluetooth、無線 LAN、医療機器にて使用されている帯域と同じであり、これらの機器に影響を与える場合がございます。
- 本製品が使用する 2.4GHz 帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局 (以下、他の無線局) が運用されています。
- 念の為、ご自宅の近くに『他の無線局』が運用されていないかをご確認ください。
- 万が一、本製品を使用する事により『他の無線局』との間に電波干渉等が発生した場合は、すみやかに使用チャンネルを変更していただくか、ご使用をおやめください。

### 基本的な機能など

#### 各部の名称と機能



#### 製品仕様

キー表示、キー数	日本語80キー
キースイッチ方式	アイソレーションタイプ、パンタグラフ方式
キーピッチ	約19mm
キーストローク	約2.2mm
キー耐久回数	約800万回(キー単体の回数)
対応OS	Windows10,8,1,7 Mac OS 10.6~ iOS 9.0以降推奨 ※1 AndroidOS Ver4.1以降(HIDプロファイル対応機種のみ) プレイステーション3®Ver2.8以降
Bluetooth規格	Bluetooth ver3.0 (HID) Bluetooth2.0上位互換
無線周波数帯	2.4GHz
最大使用距離	見通し最大約10m ※2 スチール製机等使用時 約1~3m
サイズ	横幅約314mm 奥行約170mm 厚35mm
重量	約445g ±15g(電池除く)
バッテリー寿命	最大330時間 / 約80時間(トラックボール使用時) ※3 (表記は目安です。目安使用期間：約2ヶ月)
使用バッテリー	単三電池2本使用
取得認証	技術基準適合証明、RoHS、BQE

※ 1 iOS ではトラックボール、スクロールホイール機能は使用できません。  
※ 2 使用距離は近くにあるものによって大きく変動します。スチールデスク、家具の近くでは著しく低下する場合がございます。  
※ 3 最大使用時間は連続使用時です。通信距離、トラックボールの使用状況、使用キーなどにより大きく変動します。

#### 電源の入れ方

電源スイッチをONにしてください。  
使用後は電源スイッチをOFFにしてください。

#### 本製品のスリープモードについて

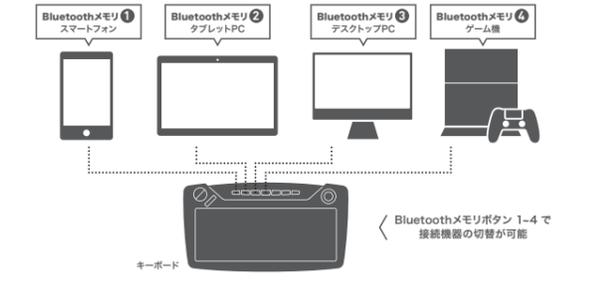
本製品は一定以上の未使用時間(2時間以上)があると、自動的にスリープモードに移行しペアリングを解除します。  
スリープモード時にいずれかのキーを押すとしばらくした後に復帰し、自動的に再度ペアリングを行います。

※裏面のボタン、またはFn+Enterキーは押さないでください。いずれかのキーを押すことで再接続されます。

#### 本製品のペアリング設定方法について

##### マルチペアリングについて

本製品は一度ペアリング設定を行った機器を4台まで接続状況を記憶できます。  
いつでもメモリボタン1~4を押すことにより接続機器の切替が可能です。



一度設定した機器であれば常時切り替えが可能です。  
各機種とのペアリング後は1~4にどの機器を設定したのか、本書や別途メモ等に記載しておくことをお勧めいたします。  
※切替後、動作するまでに3~4秒程度の時間がかかります。

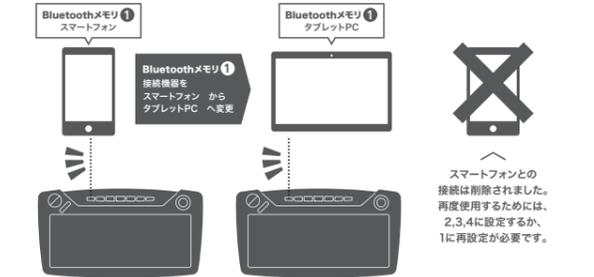
##### ペアリング機器の上書き、解除

新しい機器をペアリングした場合、それぞれ1~4に設定された機器情報は上書きされ古い機器情報は削除されます。

※処分や譲渡される時など本製品に登録したすべてのペアリング機器情報を削除する場合はFnキーと裏面のペアリングボタンを同時に押してください(完全初期化)

例)Bluetoothメモリ1にスマートフォンを設定、その後タブレットをBluetoothメモリ1にペアリング

スマートフォンのペアリング情報は削除され、Bluetoothメモリ1はタブレットとペアリングできます。



### 基本的な使い方

#### セットアップの前に

- 1 テスト用電池、または新しいアルカリ乾電池を2本入れてください。
- 2 お使いの端末にてBluetoothが正常にセットアップされ、使用できる状態になっていることをご確認ください。
- 3 本製品の電源スイッチをONにしてください。

#### ペアリング開始方法

本製品は2つのペアリング開始方法を用意しています。  
どちらの方法を使用しても機能的には変わりません。  
本製品がペアリングモードに入るとLEDが点滅します。

- 1 裏面のペアリングボタンを1秒以上押す。  
もしくは  
2 FnキーとEnterキーを同時に3秒以上押す。

#### ファームウェアの切替方法

本製品は複数のファームウェアを内蔵しております。  
ペアリングを行う際にご使用の機器に合わせたファームウェアの設定を行ってください。  
※切替が適切でないと、キーボード表示と異なる入力になる場合があります。

OS	切り替えキー
Windows、PlayStation®3にて使用時	Fn + Q (PC) キー
Mac OSにて使用時	Fn + W (Mac) キー
iOSにて使用時	Fn + E (iOS) キー
Androidにて使用時	Fn + Q (PC) キー または Fn + R (Android) キー

#### 本製品のトラックボールの速度調整方法

本製品搭載のトラックボールは使用する環境に合わせて速度を3段階に調整することが可能です。  
600CPI / 1000CPI / 1600CPI と数値が上がるごとにカーソルの移動量が異なります。  
速度調整は専用ボタンで常時切り替えが可能です。  
※iOSではすべてのトラックボール機能が使用できません。



#### トラックボールのメンテナンス方法

快適な操作の為に、月1回程度トラックボールのカバーを外し内部の清掃を行ってください。

- 1 トラックボールカバーを左に回して外してください。
- 2 トラックボールを取り出し乾拭きしてください。
- 3 内部の3つの支点球を乾拭きしてください。
- 4 清掃後はカバーを点の位置で合わせ、右側にまわしてください。



## 困ったときは

### 動作しない

- いくつかの原因が想定されますので、下記の点についてご確認ください。

#### 1 電池残量はありますか？

- 新しいアルカリ単 3 乾電池 2 本と交換してください。

#### 2 電源スイッチは ON になっていますか？

- 裏面の電源スイッチを ON にしてください。

#### 3 ペアリングは正しく行われていますか？

- 本書をご確認の上、各端末に適した設定を行ってください。

#### 4 接続している端末で本製品が正しく登録されていますか？

- 一度 PC またはスマートフォン側のペアリング情報から本製品を削除し、再度ペアリングを行ってください。

#### 5 登録した BT メモリ番号と機器は正しいですか？

- 複数の機器を登録した場合は、登録した機器内容を下記に記載しておくことをおすすめいたします。

登録先	接続機器
Bluetoothメモリ 1	
Bluetoothメモリ 2	
Bluetoothメモリ 3	
Bluetoothメモリ 4	

## トラックボールの動作が鈍い

- いくつかの原因が想定されますので、下記の点についてご確認ください。

#### 1 トラックボールの速度を変更してください。

#### 2 トラックボールのカバーを外し、内部を清掃してください。

#### 3 電池の交換をしてください。

## 本体のLEDが赤く点滅し続けている

- 本体の電池容量が少なくなっています。電池を交換してください。

## ペアリングできない

- パソコンにあらかじめ搭載されている Bluetooth 機能以外を使用している場合、うまく接続できない場合があります。
- USB 接続の外付け Bluetooth レシーバーなどを使用している場合、Windows 標準のドライバがセットアップされていることを確認してください。
- 詳しくは、お使いの外付け Bluetooth レシーバーの取扱説明書をご確認ください。

## 切替後に接続できない、動作しない

- 切替には 3～4 秒程度の時間がかかります。切替直後は動作しませんので、しばらくお待ち下さい。
- 1 度本製品の電源を OFF にし、再度 ON にしてお試しください。
- 接続する機器を再起動して、お試しください。
- 接続する機器とのペアリング設定を、再度行ってください。

### 正常にキー入力ができない

- いくつかの原因が想定されますので、下記の点についてご確認ください。

#### 1. お使いの PC と本製品のファームウェア設定が合っているかをご確認ください。

- 「Fn」＋ Q (Windows 用)、「Fn」＋ W (MacOS 用)、「Fn」＋ E (iOS 用)、「Fn」＋ R (android 用) それぞれに合わせてお試しください。
- 間違えてペアリングを行った際は一度削除をし、再度ペアリングを行ってください。

#### 2.Android の場合は下記についてご確認ください。

- 「物理キーボード」の設定項目で日本語キーボードに設定してください。
- 本製品のファームウェアをPCモードに設定してください。

#### 3.Windows の場合は下記についてご確認ください。

- Shift キー +2 キーを押した際に「**」**ではなく「**@**」が表示された場合は本製品が英字キーボードとして認識されています。下記設定方法をお試しください。

#### ドライバーの手動インストール

##### 1 本製品とPCをペアリングさせた状態にしてください。

##### 2 デバイスマネージャーを開き、「キーボード」の項目をクリックしてください。

##### 3 「HIDキーボードデバイス」からドライバー→「ドライバーの更新」とクリックしてください。

- ※ 2つ表示される場合は、2つとも下記設定をしてください。

##### 4 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックしてください。

##### 5 「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」をクリックしてください。

##### 6 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェックを外してください。

##### 7 「製造元:Microsoft」、「モデル:Microsoft Basic Keyboard (106/109)」を選択してください。

##### 8 「ドライバーの更新警告」が表示された際は「はい」をクリックしてください。

##### 9 再起動を求められた際は再起動を行ってください。

#### 4.MacOS の場合は下記についてご確認ください。

- shift+2 のキーを押した際、「**」**ではなく「**@**」が表示された場合は英字キーボードとして認識されています。下記方法で修正を行ってください。

#### MacOS のキーボード設定

##### 1 システム環境設定を開く

##### 2 「キーボード」をクリックする

##### 3 「キーボードの種類を変更」をクリックする。キーボード設定アシスタントが起動します。

##### 4 「続ける」をクリックしてください。

##### 5 「識別中のキーボードで、左Shiftキーの右隣のキーを押してください。」の表記が出ましたら「z」キーを押してください。

##### 6 「識別中のキーボードで、右Shiftキーの左隣のキーを押してください。」の表記が出ましたら「r」キーを押してください。

##### 7 JIS(日本語)を選択していることを確認し、「完了」をクリックしてください。

#### 5.Bluetooth レシーバーとの距離を近づけてお試しください。

- 本製品の近くにスチール製の家具、机等がございますと正常に電波を送信できない場合がございます。その場合はなるべく離してお使いください。

## お問い合わせ、保証について

### 製品に関するお問い合わせ

#### 1: E-Mail でのお問い合わせ

弊社サポート用メールアドレス「support@mco.co.jp」にメールをお送りください。サポートを的確に行う為に、以下の点をご記入の上、お送りください。

- お問い合わせ商品型番( 本製品型番：TK-BT02 )
- お使いのOS(アップグレードを行っている際はその旨も添えてください)
- お使いの端末の型番、使用Bluetoothアダプタ型番
- 商品のシリアルNo。(本製品に記載しております)
- 故障内容　● 商品お買い上げ店舗　● お買い上げ日時　● 保証期限の有無

#### 2：お電話でのお問い合わせ

【電話番号】 サポートダイヤル：(03) 5825 - 7851

【受付時間】 月～金：9:00～12:00、13:00～17:30

※土曜、日曜、祝日は受付していません。

※電話が混み合っている場合がございますので予めご了承ください。

#### 3：修理商品の配送先

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10 一誠ビル3 階 株式会社ミヨシ 修理受付宛

※ 弊社保証には必ずお買い上げ時のレシートまたはご購入証明が必要となります。ご提示頂けない場合は無償保証はできませんので予めご了承ください。贈答品などでお手元にご購入証明がない場合は弊社までご相談ください。

※ 質問内容、混雑状況によってはお時間を頂く場合がございます。

※ メール受信後5営業日以内にこの返答をしております。1週間経っても弊社より連絡がない場合は再度ご連絡頂けますよう、お願い致します。

※ 修理等にて本製品を弊社にお送りの際は、お手数ですが必ず事前にメールかお電話にてご連絡をお願い致します。弊社へお送りいただいた場合は修理をお断りする場合がございます。

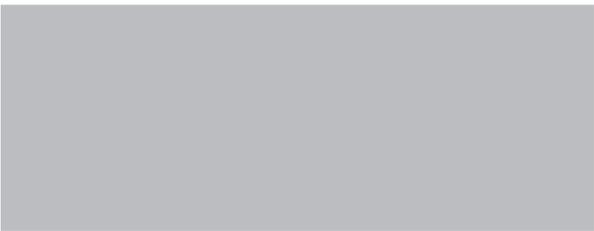
※ 修理受付の際は必ず保証書とご購入の証明が出来る物を添えてお送りください。

※ ご提示頂けない場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

## 株式会社ミヨシ 保証規定

- 保証期間について  
本製品保証期間はお買い上げ日より 1 年間となっております。
- 無償保証について  
保証期間中、万が一品質および製造上の不備により故障が発生した場合は弊社製品に対し、責任を持って無償修理致します。  
修理受付手順に関しましては製品保証記載のページをご参照ください。
- 無償保証適応外について  
下記の場合は保証期間内でも無償保証を受けることができません。
  - ・キーボード物損破損や無理な使用方法による外損の故障の場合
  - ・保証書に購入店舗印、購入日時が記載されていない場合
  - ・ご購入日を証明いただける物（レシート、納品書等）をご提示頂けない場合
  - ・中古品やオークション等で入手された製品の場合
  - ・火災、落雷、水害等天変地異や異常電圧による故障の場合
  - ・水没、水や飲料水等をかけた事による故障の場合
  - ・製品の落下、破損などの故障の場合
  - ・高温多湿の場所での使用やホコリ、ゴミなどの混入による故障の場合
  - ・ご提示いただいた保証書が模造、修正された疑いがある場合
- 保証、修理対応外について  
次の場合は保証期間内、期間外を問わず一切の保証、修理をできません。
  - ・シリアル No に偽造、剥離が認められた場合
  - ・本体に不正な分解、改造痕がみうけられた場合
- 免責事項について
  - ・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社は責任を負わないものとします。
  - ・本製品は医療機器、原子力施設や機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器、システムなどへの組み込みは想定されていません。これらの用途に使用になられ、人身事故や社会的損害などが生じてても当社はいかなる責任を負いかねます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証は日本国内のみ有効です。国外での使用に関しましては一切保証いたしません。

### 保証書



※ 本保証書は捨てずに保管してください。  
本保証書は◆印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。  
この製品はお客様にご送付いただく修理となっております。修理の際にはお買い上げの販売店、もしくは弊社にご相談ください。

**株式会社ミヨシ** 〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10 一誠ビル  
http://www.mco.co.jp

※ 記載の会社名、商品名等はその会社の登録商標または商標です。

※ 製品仕様、パッケージ等は改良のため予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。 2017 年 3 月 第 1 版

# ペアリングの流れ

## 1 ペアリングの設定先を選択する

登録先	切り替えキー
Bluetoothメモリ 1	Bluetoothメモリボタン 1
Bluetoothメモリ 2	Bluetoothメモリボタン 2
Bluetoothメモリ 3	Bluetoothメモリボタン 3
Bluetoothメモリ 4	Bluetoothメモリボタン 4

## 2 接続機器に合わせたファームウェアに切り替えてください

OS	切り替えキー
Windows、PlayStation®3にて使用时	<b>Fn</b> + <b>Q</b> (PC) キー
Mac OSにて使用时	<b>Fn</b> + <b>W</b> (Mac) キー
iOSにて使用时	<b>Fn</b> + <b>E</b> (iOS) キー
Androidにて使用时	<b>Fn</b> + <b>Q</b> (PC) キー または <b>Fn</b> + <b>R</b> (Android) キー

## 3 接続機器別の登録方法を参考に、ペアリングを行ってください

※ 各接続方法は一例です。その他のスタック、アダプタなどをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。  
 ※ 接続機器やOSのバージョンにより、表示や一部設定方法が異なる場合がございます。  
 ※ アダプタメーカー独自の設定ソフトなどをご使用の場合は、アダプタメーカーへ接続方法をお問い合わせください。

# 機器別セットアップ方法



## 1 ペアリングの設定先を選択する

例：Bluetooth メモリ 1 に登録する場合、Bluetooth メモリボタン 1 を押してください。

## 2 ファームウェアをWindows用に切り替える

「Fn キー」 + 「Q」を同時に押してください。

## 3 下記を参考にペアリングの設定をする

※ 下記例は一例です。その他スタック、アダプタをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。



## 1 スタートボタンをクリックし「設定」をクリックしてください。



## 2 設定項目内の「デバイス」をクリックしてください。



## 3 デバイス内の「Bluetooth」をクリックしてください。



## 4 本製品のペアリングボタンを一秒以上押してください。ペアリングLEDが点滅します。

## 5 Bluetoothをオンにしてください。「MCO TK-BT02」が検出されます。



## 6 「MCO TK-BT02」をクリックし、「ペアリング」をクリックしてください。



## 7 ペアリングコードを求められた場合は本製品で画面上の数字を入力し、Enterを押してください。

## 8 自動的にドライバのセットアップが始まります。メーターが右側へと流れます。

## 9 「MCO TK-BT02 接続済み」と表示されたら設定完了です。



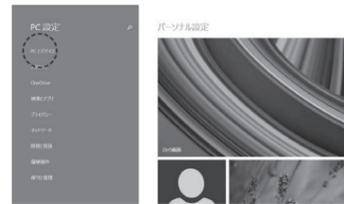
## 1 カーソルを右下端へ移動させ「チャーム」を表示させ「設定」をクリックしてください。



## 2 設定項目内の「PC設定の変更」をクリックしてください。



## 3 PC設定内の「PCとデバイス」をクリックしてください。



## 4 PCとデバイス内の「Bluetooth」をクリックしてください。



## 5 本製品のペアリングボタンを一秒以上押して、ください。ペアリングLEDが点滅します。

## 6 Bluetoothをオンにしてください。「MCO TK-BT02」が検出されます。

## 7 「MCO TK-BT02」をクリックし、「ペアリング」をクリックしてください。



## 8 ペアリングコードを求められた場合は本製品で画面上の数字を入力し、Enterを押してください。

## 9 自動的にドライバのセットアップが始まります。メーターが右側へと流れます。



## 10 「MCO TK-BT02 接続済み」と表示されたら設定完了です。



## 1 タスクトレイ上のBluetoothアイコンをクリックし、メニューの中よりBluetoothデバイスの追加をクリックしてください。ウィザードがスタートします。



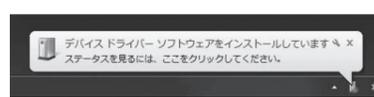
## 2 「デバイスの追加」画面が表示されましたら、本製品のペアリングボタンを一秒以上押して下さい。ペアリングLEDが点滅します。

## 3 ペアリングLEDが点滅すると、PC側に本製品が認識されます。

## 4 正常に検出されると下記画面のように「MCO TK-BT02」が表示されます。これをクリックして次へをクリックしてください。

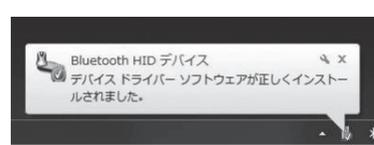


## 5 ドライバのインストールが始まります。



## 6 ペアリングコードを求められた場合は本製品で画面上の数字を入力し、Enterを押してください。

## 7 下記画面が出てセットアップが完了します。



## 1 ペアリングの設定先を選択する

例：Bluetooth メモリ 2 に登録する場合、Bluetooth メモリボタン 2 を押してください。

## 2 ファームウェアをMacOS用に切り替える

「Fn キー」 + 「W」を同時に押してください。

## 3 下記を参考にペアリングの設定をする

※ 下記例は一例です。その他スタック、アダプタをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。



## 1 「システム環境設定」内の「Bluetooth」をクリックしてください



## 2 本製品のペアリングボタンを一秒以上押してください。ペアリングLEDが点滅します。

## 3 正常に検出されると下記画面のように「MCO TK-BT02」が表示されます。



## 4 MCO TK-BT02「ペアリング」をクリックしてください。

## 5 ペアリングコードを求められた場合は本製品で画面上の数字を入力し、Enterを押してください。

## 6 「接続済み」で設定完了です。

## キーボード設定アシスタントが起動した場合

## 1 下記画面が表示されましたら再度本製品をMacモードに設定してください(Fn+W)。

## 2 「判別中のキーボードで、左Shiftの右側の～」が表示されましたら本製品の「Z つ」キーをクリックしてください。

## 3 「判別中のキーボードで、右Shiftの左側の～」が表示されましたら本製品の「\_ ろ」キーをクリックしてください。

## 4 JIS(日本語)を選択して「完了」をクリックしてください。

## iOS との接続方法

- 1 **ペアリングの設定先を選択する**  
例：Bluetooth メモリ 3 に登録する場合、Bluetooth メモリボタン 3 を押してください。
- 2 **ファームウェアをiOS用に切り替える**  
「Fn キー」 + 「E」を同時に押してください。
- 3 **下記を参考にペアリングの設定をする**  
※下記例は一例です。その他スタック、アダプタをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。

## iOS

- 1 「設定」をタップして「Bluetooth」をタップしてください。  


- 2 Bluetoothをオンにしてください。  


- 3 本製品のペアリングボタンを1秒以上押しください。ペアリングLEDが点滅します。
- 4 正常に検出されるとデバイスの下に「MCO TK-BT02」が表示されます。これをタップしてください。  


- 5 設定が完了しますが接続されました」と表示され本製品のLEDが消灯します。  


## ペアリング設定の解除

- 1 「MCO TK-BT02 接続済み」の隣の(i)マークをタップしてください。  


- 2 「このデバイスの登録を解除」をタップしてください。  


- 3 「デバイスの登録を解除」をタップしてください。  


- 4 以上で本製品のペアリング情報が削除されます。

## iOS での便利な利用法

- iOSでは、特定のキーやFnキーとの組み合わせで、様々な機能を使用することができます。
- 詳しくは、本書の「ショートカットキー」の項目をご確認ください。

## iOS でお使いの際のご注意

- iOSで「かな入力」はご利用いただけません。
- iOSでトラックボール機能はご利用いただけません。
- アプリにより、本製品が正常にご利用いただけない場合がありますので、予めご了承ください。

## Android との接続方法

- 1 **ペアリングの設定先を選択する**  
例：Bluetooth メモリ 4 に登録する場合、Bluetooth メモリボタン 4 を押してください。
- 2 **ファームウェアをAndroid用に切り替える**  
「Fn キー」 + 「Q」を同時に押してください。
- 3 **下記を参考にペアリングの設定をする**  
※下記例は一例です。その他スタック、アダプタをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。

## Android OS 5.1

※ 下記設定はXperiaシリーズにて行っておりますが他の機種でも設定方法は同等です。  
※ 端末がBluetooth HIDプロファイルに対応している必要があります。  
※ 本製品の設定を「PCモード(Fn+Q)」で設定し、正しく入力できない場合は「Androidモード(Fn+R)」をお試しください。  
※ 端末によってはペアリング後にハードウェアキーボード設定が必要な場合がございます。

- 1 「設定」画面を表示させます。(表示方法は端末によって異なりますので使用機器の説明書をご参照ください)

- 2 Bluetoothをタップしてください。  


- 3 本製品のペアリングボタンを1秒以上押しください。ペアリングLEDが点滅します。

- 4 端末側で「MCO TK-BT02」がスキャンされます。  


- 5 「MCO TK-BT02」をタップしてください。ペアリング設定が完了します。  


- AndroidOSの場合はペアリング完了後にカーソルが表示されます。カーソルはトラックボールで操作可能です。

## ハードウェアキーボードの設定

- 機種によってはペアリング後にハードウェアキーボード設定が必要な機種があります。
- ハードウェアキーボード設定を行うことで、キーボードに印字されている通りの正しい入力が可能になります。
- 本製品のファームウェアはPCモードに設定してご使用ください。

- 1 「設定」画面を表示させます(表示方法は端末によって異なりますので使用機器の説明書をご参照ください)

- 2 「言語と入力」をタップしてください。  


- 3 「言語と入力」内の「物理キーボード」※、「MCO TK-BT02」をタップしてください。  
※「物理キーボード」項目はペアリング後でなければ表示されません。  


- 4 「キーボードレイアウトの設定」をタップしてください。  


- 5 「キーボードレイアウト」内の「日本語」をタップして、設定は完了です。  


## AndroidOS での便利な利用法

- AndroidOSでは、特定のキーやFnキーとの組み合わせで、様々な機能を使用することができます。
- 詳しくは、本書の「ショートカットキー」の項目をご確認ください。

## PlayStation® との接続方法

- 1 **ペアリングの設定先を選択する**  
例：Bluetooth メモリ 4 に登録する場合、Bluetooth メモリボタン 4 を押してください。
- 2 **ファームウェアをPlayStation®用(PC用)に切り替える**  
「Fn キー」 + 「Q」を同時に押してください。
- 3 **下記を参考にペアリングの設定をする**  
※下記例は一例です。その他スタック、アダプタをご使用の場合はお使いの機器のマニュアルをご参照ください。

## PlayStation®3

- 1 電源を起動しホームメニューより[設定]-[周辺機器設定]-[Bluetooth機器登録]まですみ、○ボタンを押してください。

- 2 [新しい機器の登録]を選択してください。

- 3 本製品の裏面のペアリングボタンを一秒以上押しください。LEDが点滅します。

- 4 正常に検出されると画面上にMCO TK-BT02」が表示されます。○ボタンを押してください。

- 5 ペアリングコードを求められた場合は本製品で入力し、Enterキーを押してください。

- 6 以上で設定は完了です。

## ショートカットキー

iOS機器、AndroidOS機器で使用している場合は、特定のキーや、Fnキーと他のキーを組み合わせることで、様々な機能が使用可能です。

## iOS 対応ショートカットキー (iOS 9以降)

入力キー	機能
半角/全角キー	入力切替
Fn+F6	前の曲にもどる
Fn+F7	再生・停止
Fn+F8	次の曲
Fn+F9	ミュート
Fn+F10	ボリュームダウン
Fn+F11	ボリュームアップ
Fn+Delete	insertキー
Fn+CapsLock	iOS 検索
Fn+Shift	ホームキー
Fn+Alt	無変換キー
Fn+↑	PgUpキー
Fn+↓	PgDnキー
Fn+←	Homeキー
Fn+→	Endキー

## AndroidOS 対応ショートカットキー

入力キー	機能
Fn+F6	前の曲にもどる
Fn+F7	再生・停止
Fn+F8	次の曲
Fn+F9	ミュート
Fn+F10	ボリュームダウン
Fn+F11	ボリュームアップ
Fn+Delete	insertキー
Fn+↑	PgUpキー
Fn+↓	PgDnキー
Fn+←	Homeキー
Fn+→	Endキー